

特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会
令和3年度全体研修実施報告

令和3年12月20日(月)、みなみ区民利用施設協会の全職員・スタッフ、アルバイトの方を対象とした「全体研修」が開催されました。

当協会は6月に横浜市SDGs認証制度”Y-SDGs”の認証(標準ランク)を受けたことや再生可能エネルギーの導入など地球温暖化対策に向けて積極的に活動しています。



事務局長 挨拶

テーマ：「2050年脱炭素化に向けて
～一人ひとりができること～」
講師：横浜市温暖化対策統括本部
企画調整部調整課
担当係長 吉田 光氏

今年度は当協会の環境活動に関係のある横浜市の温暖化対策やSDGs未来都市の取組をテーマに「2050年脱炭素化に向けて～一人ひとりができること～」について受講しました。今回は横浜市の温暖化対策の分野で幅広くご活躍中の吉田 光氏に講演していただき、

1. 地球温暖化に対する国内外の状況
2. 横浜地域における状況
3. 横浜市の温暖化対策計画、市域の温室効果ガス排出削減目標について
4. 地域脱炭素ロードマップについて
5. 横浜市の取組
6. 日常生活における脱炭素行動

について、豊富なデータや図表などを使い、分かりやすく説明していただきました。家庭からどのくらい二酸化炭素が排出されているか、受講者の方により実感してもらえよう。ご家庭での電気(kWh)、ガス(m³)、灯油(リットル)の使用量を調べて参加してもらい、全国平均と比較するなど、興味を持っていただける内容の講義となりました。

アンケートでは「地球温暖化への取り組み」や「日常生活における脱炭素行動」など身近な問題として捉えることができた、とても参考になったという意見が多数寄せられました。